

令和 5 年

加茂市教育委員会 4 月定例会会議録

令和 5 年 4 月 10 日 開会

令和 5 年 4 月 10 日 閉会

加茂市教育委員会

## 令和5年加茂市教育委員会4月定例会会議録

令和5年4月10日加茂市役所5階第1委員会室において、令和5年加茂市教育委員会4月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

### 1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 第8号議案 専決処分の承認について 専決第1号：教職員人事
- (5) 第9号議案 専決処分の承認について 専決第2号：市職員人事
- (6) 第10号議案 加茂地区理科教育センター所長の任命について
- (7) 第11号議案 加茂地区理科教育センター運営委員の委嘱について
- (8) 第12号議案 学校医の委嘱について
- (9) 第13号議案 加茂市就学支援委員会委員の委嘱について
- (10) 第14号議案 加茂市社会教育指導員の任命について
- (11) 第15号議案 加茂市体育施設条例施行規則の一部改正について
- (12) 第16号議案 奨学資金貸付資格者の決定について
- (13) 第17号議案 看護職員奨学金の貸与資格者の決定について
- (14) 第18号議案 加茂文化会館館審議会委員の委嘱について (追送議案)
- (15) 次期教育委員会会期の決定

### 2 出席委員（5名）

教育長 山川雅己君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君  
3番 藤田和子君 4番 太田正純君

### 3 欠席委員（0名）

### 4 説明のため出席した者（15名）

庶務課長 草野智文君  
学校教育課長 阿部一晴君  
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君  
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 靱山太君  
庶務課課長補佐庶務係長 長澤敦君  
学校教育課課長補佐学事係長 靱山広美君  
学校教育課課長補佐学事係長 茂野幸栄君  
社会教育課課長補佐社会教育係長 橋本尚君  
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君

社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君  
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君  
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君  
社会教育課課長補佐図書館次長 目黒悦子君  
スポーツ振興課課長補佐兼温水プール館長兼温水プール管理係長 和田正利君  
スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム 丸山信宏君

## 5 会議の概要

午後1時30分 開会

### 〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅巳君) 令和5年加茂市教育委員会4月定例会の開会を宣言する。

### 〔会議録署名委員の指名〕

○教育長(山川雅巳君) 4番 太田正純君を指名する。

### 〔会期の決定〕

○教育長(山川雅巳君) 会期は本日1日に決定する。

### 〔報告〕

○庶務課長(草野智文君) 「教育行政の取組強化について」を報告する。

現在、事務局では小中学校の適正化方針(案)を策定しており、今後は実際に学校を再編していくことが考えられる。学校の再編だけではなく、教育委員会では重要な課題が多くあり、課題解決には今後更に市長部局と連携して事業を進めていく必要がある。よって、教育行政に関する最大の意思機関を明確にし、現状の各会議体を有効活用し、効率的に市長部局と意思疎通を図る会議体へ再編していきたいと考えている。

具体的には、総合教育会議を名実ともに最高決定機関にすること、現状の教育委員会課長会議を「定例教育行政会議(仮)」に改組し、市長、副市長、教育長、CSO、教育委員会事務局職員が会議のメンバーとなり、市長部局職員と教育委員会職員による意識併せ、連携強化、課題進捗管理を主とする場とすること、そして、定例教育委員会会議を含む3つの会議体の役割と関係性を明確化したいというものである。同時に定例教育委員会会議と定例教育行政会議(仮)の連携を図り、重要案件については最高決定機関である総合教育会議に上程する仕組みをイメージしている。

○委員(太田正純君) 定例教育行政会議(仮)事務局とはどういうものなのか。

○庶務課長(草野智文君) 事務局の仕事は、会場準備、司会を含む運営、重要課題の各課割当て、進捗管理のまとめ等になる。定例教育行政会議(仮)は4月から開催する予定であるが、立上期は事務局をCSOと庶務課が行い、軌道に乗ってきたら庶務課に移行したいと考えている。

- 委員（太田正純君） 試みは良いことだと思う。ただし、定例教育行政会議（仮）事務局の事務局長を庶務課長が兼ねることとなれば、業務が更に増えることが考えられるため、それなりに職員を増員することも考えてはどうか。
- 庶務課長（草野智文君） 事務は庶務課全体で分担して行いたい。
- 委員（田邊俊樹君） 資料によれば、定例教育委員会会議の課題として「教育委員に対し十分な情報提供が行えていない（特に市長部局の情報）」が挙げられているが、具体的な説明を求める。
- 庶務課長（草野智文君） 定例教育委員会会議では当然、教育に関し、法令で決められた事柄について議決をいただいたり、教育分野に関する議論を行う場である。市では様々な課題を抱えており、例えば、昨今、多くの公共施設の老朽化に伴う集約、再編が大きな課題となっている。教育委員会でも学校を含む多くの施設を管理しており、公共施設の集約、再編、複合化を市全体で考えていくには市長部局と教育委員会が更に情報共有を図り、連携を強化していく必要があるという意味合いである。
- 委員（田邊俊樹君） 今後の定例教育委員会会議では諮るべき事柄が多くなるということか。
- 庶務課長（草野智文君） 市長部局と教育委員会が意思の統一を図るための重要な事柄については総合教育会議に諮ることとなる。そこに至るために定例教育行政会議で課題を出し、進むべき方向性を示し、進捗状況を管理する。定例教育行政会議で話し合われたことを定例教育委員会会議で報告していきたい。
- 庶務課長補佐庶務係長（長澤敦君） 市全体の動きを踏まえ、教育委員会事務局各課が抱える課題、仕事の進捗状況を分かりやすい形で教育委員と共有したい。教育委員からは定例教育委員会会議等を通じて意見、アドバイスをいただきたいと考えている。
- 委員（太田正純君） 教育委員会では小中学校の再編等、大きな課題がある。これまでは必要に応じて開催していた話し合いの場を定例（月例）の教育行政会議として開催していくことは、課題解決に向けて良いことだと思う。大事な会議にしていきたい。
- 教育長（山川雅巳君） 例えば、公共施設の集約、再編、複合化を進めるとなれば相応の予算編成が伴わなければならない。定例教育行政会議に市長、副市長も出席することから、更なる情報共有、意思疎通を図られ、教育行政を円滑に進めていくことができると考えている。
- 委員（乙川智子君） 市長部局と教育委員会は独立していながらも、同じ方向を向いて共に進んでいくことは良いことだと思う。これまで総合教育会議は年に1回程度の開催であったが、今後は開催頻度が増えるのか。
- 庶務課長（草野智文君） 定例教育行政会議において解決すべき課題が整理され、何をいつまでにやるかが示され、進捗状況が明確になれば、定例教育委員会会議で相談し、総合教育会議に諮るべきことが整理されるものと考えている。資料では「四半期開催」としたが、必要があればその都度開催したい。

- 委員（乙川智子君） 柔軟に対応して欲しい。フルメンバーによる出席ではなくても、必要に応じて市長部局と意見交換、議論する場は大切にしたい。
- 委員（田邊俊樹君） 資料によれば、定例教育委員会会議や定例教育行政会議から総合教育会議に「上程」と記されているが、具体的な説明を求める。
- 庶務課長（草野智文君） 正確には「協議」という文言が正しい。これまでと同様、定例教育委員会会議の場で報告すべきこと、議決すべきことは変わらない。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 定例教育委員会会議の場で議決すべきことは法令等で定められている。それによらず、市長部局と意思疎通を図り、共同で決めなければならないことがあれば、総合教育会議で「協議」したい。具体的な内容は動きながら考えていきたい。
- 委員（田邊俊樹君） これらの会議体制はいつから運用するのか。
- 庶務課長（草野智文君） 今年度（令和5年度）から運用し、4月定例教育行政会議は4月20日(木)に開催する予定である。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 「令和5年度加茂市学校教育の重点（案）について」を報告する。

令和4年度加茂市学校教育の重点との主な変更点は、8つの重点事項のうち、キャリア教育において、総合的な学習の時間を活用して繋がりのある教育を目指すことを明確にしたという点である。また、4つの努力事項のうち、情報教育において、「ICT機器の積極的な活用による授業改善を図るとともに、児童生徒の情報活用能力の育成と情報モラルの向上に努めること」と改め、継続的にICT教育に力を入れていくことにした点である。

加茂市が目指す子どもの姿は「自ら考え 心豊かで たくましく生きる ふるさと加茂を愛する子ども」であり、「知・徳・体」と「キャリア教育」の4つの柱で人材育成を行うことを今年度も継続していきたい。

- 委員（乙川智子君） 4つの努力事項に「防災教育」が含まれている。加茂市全体として防災に力を入れ始めたこともあり、「加茂市の児童生徒は全員、防災教育を受けることができる、受けることが当たり前になる」ような授業の編成ができないものか。
- 教育長（山川雅巳君） 委員の提案を踏まえ、校長会でも協議していきたい。
- 庶務課長（草野智文君） 「令和5年加茂市議会3月定例会について」を報告する。

一般質問については、「小中学校の運営におけるICT化と働き方改革について」に対し、「学校現場の業務効率化、学校教育の質の向上を図るため、令和5年度、各校に校務支援システムを導入したい」、「ICT整備や人員配置など多角的に教育現場を支援し、子どもたち一人一人の個性や可能性を伸ばす教育を推進したい」旨の答弁であった。

「加茂市体育施設条例の一部改正について」は、子供プールの閉館に伴い関係条文を削除するものであり、承認を得た。

3月補正予算案は、寄付金300万円を教育施設整備基金に積み立てるなどを含むも

のである。令和5年度当初予算案を含め承認を得た。

- 学校教育課長（阿部一晴君） 「令和4年度中学校卒業生進学者数等調査の結果について」を報告する。

令和4年度卒業生196人の県内高校進学先の傾向は例年と大差ない。「県外高校」に進学した8人は全て通信制の学校であり、県外の高校であっても県内で授業を受けることができる。「在家」が1名いるが、卒業後も教育支援センターと連携しながら対応していきたい。

- 委員（乙川智子君） 生徒が県外の通信制高校等への進学を考えている場合、市内中学校では生徒や保護者の相談に対応できる体制となっているのか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 全体的には、生徒が見えやすい場所にポスターを掲示したり、パンフレットを配布するなどの対応をしている。個別には生徒の状況（不登校等）を鑑み、相談を重ね、適切と思われる進学先を紹介している。生徒の希望、不安等を教員が見逃すことなく、多様な相談に対応できるように連携している。
- 委員（乙川智子君） 中学校が多く情報を入手し、適切に提供することが生徒や保護者に安心感を与え、進路の選択肢が広がることに繋がるため、今後も手厚い進路指導をお願いしたい。
- 委員（太田正純君） 「令和5年度加茂市学校教育の重点（案）について」に戻るが、多くの重点事項及び努力事項を掲げており、それを各小中学校に任せても良いが、今年度は特に力を注ぎたい点を教育委員会が決め、スケジュール作成、進捗管理を行い、教育委員会会議の場で報告しても良いのではないか。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 委員の提案を踏まえ、検討していきたい。

#### 〔秘密会の決定〕

- 教育長（山川雅己君） 「第16号議案 奨学資金貸付資格者の決定について」及び「第17号議案 看護職員奨学金の貸与資格者の決定について」を秘密会とするか諮る。
- 教育長（山川雅己君） 異議がないので秘密会にすることに決定する。

#### 〔議案審議〕

- 教育長（山川雅己君） 「第8号議案 専決処分の承認について（専決第1号：教職員人事）」を上程する。
- 学校教育課長（阿部一晴君） 一議案説明一
- 教育長（山川雅己君） 令和5年度は令和4年度に比べ、小中学校合わせて3学級減少したことに伴い、教員数も172人から168人に減少した。なお、初任者は7名（小学校5人、中学校2人）であり、小学校初任者のうち1人が養護教諭である。
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。  
一異議なし一
- 教育長（山川雅己君） 「第8号議案 専決処分の承認について（専決第1号：

- 教職員人事)」は議案どおり決定する。
- 教育長（山川雅己君） 「第9号議案 専決処分の承認について（専決第2号：市職員人事）」を上程する。
  - 庶務課長（草野智文君） 一議案説明一
  - 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。  
一異議なし一
  - 教育長（山川雅己君） 「第9号議案 専決処分の承認について（専決第2号：市職員人事）」は議案どおり決定する。
  - 教育長（山川雅己君） 「第10号議案 加茂地区理科教育センター所長の任命について」、「第11号議案 加茂地区理科教育センター運営委員の委嘱について」、「第12号議案 学校医の委嘱について」、「第13号議案 加茂市就学支援委員会委員の委嘱について」を上程する。
  - 学校教育課課長補佐学事係長（靱山広美君） 一議案説明一
  - 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。  
一異議なし一
  - 教育長（山川雅己君） 「第10号議案 加茂地区理科教育センター所長の任命について」、「第11号議案 加茂地区理科教育センター運営委員の委嘱について」、「第12号議案 学校医の委嘱について」、「第13号議案 加茂市就学支援委員会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。
  - 教育長（山川雅己君） 「第14号議案 加茂市社会教育指導員の任命について」を上程する。
  - スポーツ振興課課長補佐兼温水プール館長兼温水プール管理係長（和田正利君）  
一議案説明一
  - 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。  
一異議なし一
  - 教育長（山川雅己君） 「第14号議案 加茂市社会教育指導員の任命について」は議案どおり決定する。
  - 教育長（山川雅己君） 「第15号議案 加茂市体育施設条例施行規則の一部改正について」を上程する。
  - スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム（丸山信宏君）  
一議案説明一
  - 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。  
一異議なし一
  - 教育長（山川雅己君） 「第15号議案 加茂市体育施設条例施行規則の一部改正について」は議案どおり決定する。
  - 教育長（山川雅己君） 「第18号議案 加茂文化会館審議会委員の委嘱について」を上程する。
  - 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 一議案説明一

○教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。

—異議なし—

○教育長（山川雅己君） 「第18号議案 加茂文化会館審議会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

○庶務課長兼文化会館長（草野智文君） （別紙 行事予定により）説明。

—異議なし—

○教育長（山川雅己君） 5月定例教育委員会は5月9日(火)午後1時30分から決定する。

〔その他〕

○教育長（山川雅己君） 全体を通して何かございませんか。

〔閉会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和5年加茂市教育委員会4月定例会の閉会を宣言する。

午後2時35分 閉会

会議録作成者

庶務課課長補佐 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

太田 正純